

特記仕様書	
工事概要	
工事名	三重大学(上浜)総合研究棟ⅡB棟2階研究・社会連携統括本部改修工事
工事場所	三重県津市栗真町屋町1577 (三重大学上浜団地構内)
完成期限	令和7年9月30日(火)

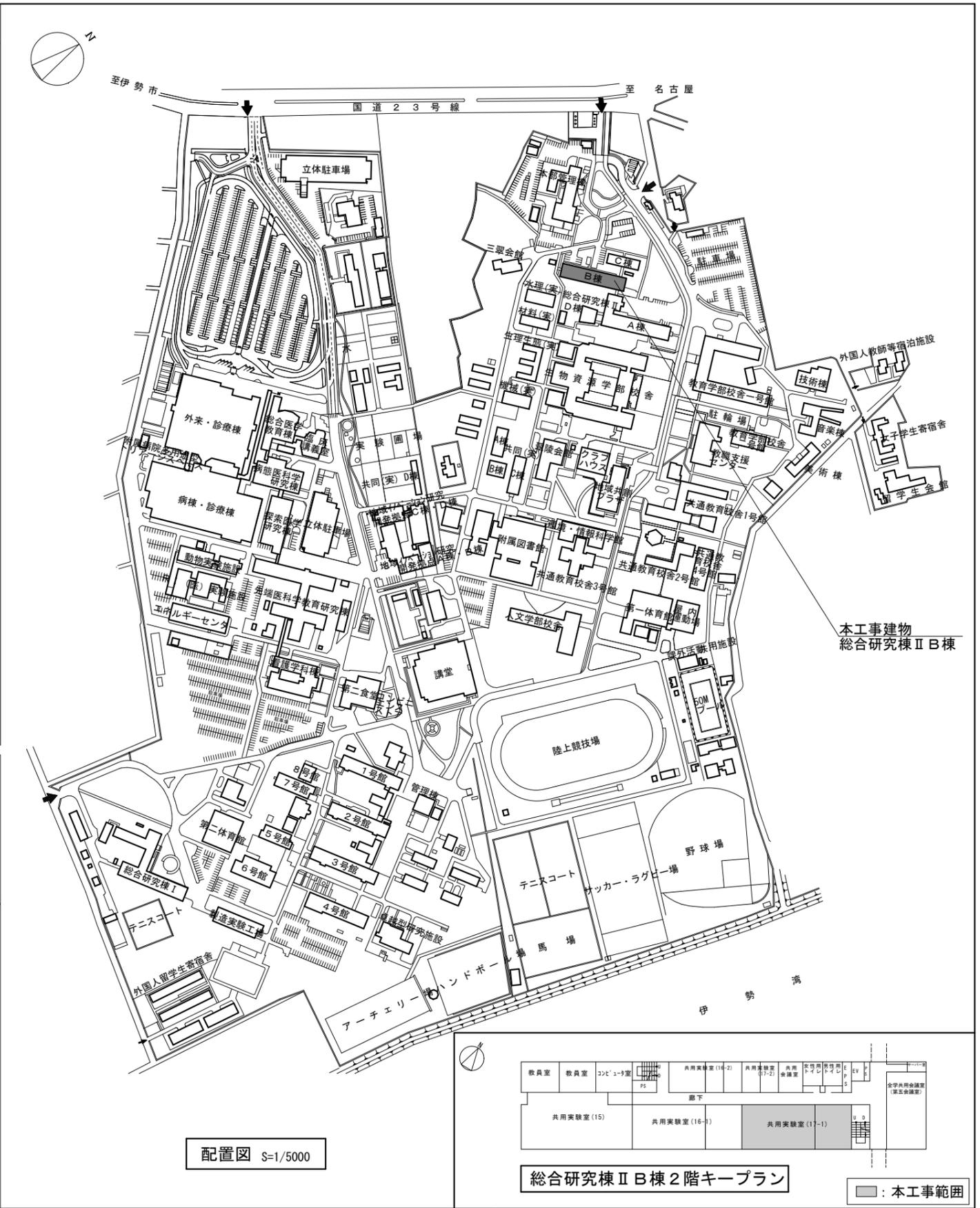
一般特記事項	
--------	--

総則	<p>1. この工事の受注者は、下記に基づき工事を施工すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国立大学法人三重大学契約事務取扱細則 ○国立大学法人三重大学工事請負契約基準 ○特記仕様書 ○図面 ○公共建築工事標準仕様書(統一基準)(建築工事編)(令和7年版) ○公共建築改修工事標準仕様書(統一基準)(建築工事編)(令和7年版) ・文部科学省土木工事標準仕様書(令和4年版) ・文部科学省土木工事施工管理要領(令和3年版) ・公共建築工事標準仕様書(統一基準)(電気設備工事編)(令和7年版) ・文部科学省電気設備工事標準仕様書(特記基準)(平成31年版) ・公共建築改修工事標準仕様書(統一基準)(電気設備工事編)(令和7年版) ・公共建築設備工事標準図(統一基準)(電気設備工事編)(令和7年版) ・文部科学省電気設備工事標準図(特記基準)(令和4年版) ・公共建築工事標準仕様書(統一基準)(機械設備工事編)(令和7年版) ・文部科学省機械設備工事標準仕様書(特記基準)(令和4年版) ・公共建築改修工事標準仕様書(統一基準)(機械設備工事編)(令和7年版) ・公共建築設備工事標準図(統一基準)(機械設備工事編)(令和7年版) ・文部科学省機械設備工事標準図(特記基準)(平成31年版) <p>○工事写真撮影要領(文部科学省)(令和5年9月版)</p> <p>2. 特記仕様書の適用方法</p> <p>(1) ・印で始まる事項及び表中の・印の事項は、○印の付された事項のみ適用する。</p> <p>(2) 二で抹消した章及び項目の当該特記事項は、全て適用しない。</p> <p>(3) 表中の数字、文字又は記号を記入する事項は、記入してある事項のみ適用する。</p> <p>(4) 特記された材料、製造所、製品名、施工業者等の取扱いは、特記されたもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものとする場合は、担当者の承諾を受ける。</p> <p>(5) 左欄の()、< >、[]内の数値は、下記の各該当番号を示す。</p> <p>() - 公共建築工事標準仕様書 < > - 公共建築改修工事標準仕様書 [] - 文部科学省土木工事標準仕様書</p>
----	---

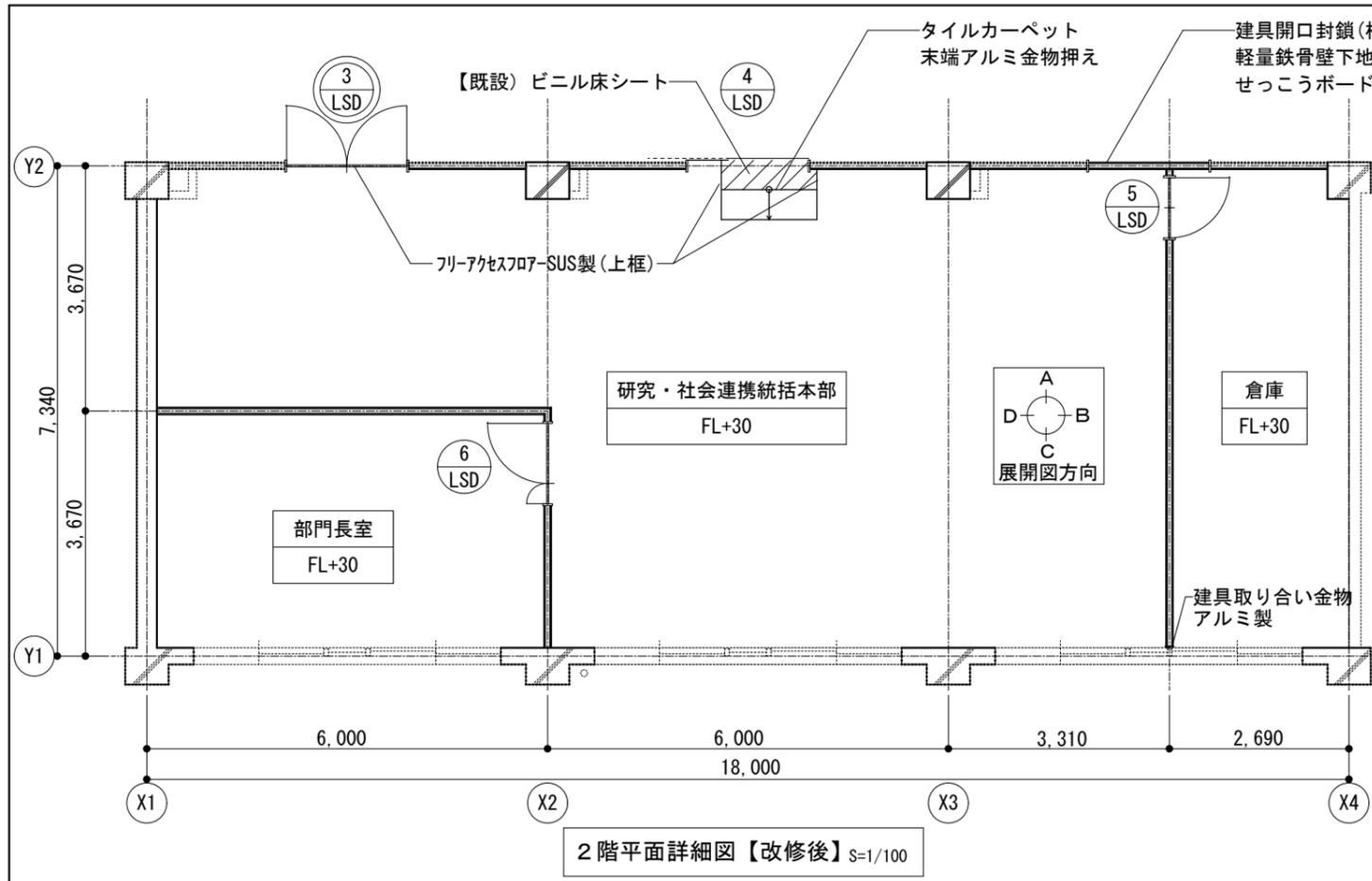
建築基準法に基づき定められた区分等	建築基準法に基づき定められた区分等 風速 Vo = 34 m/s 地表面粗度区分 ・Ⅰ・Ⅱ ○Ⅲ・Ⅳ 積雪区分 建告示第1455号 別表(32)
提出書類	下記のことを提出すること。 ○工程表 ○施工体制台帳(下請契約を締結した場合) ○施工計画書 ○施工図 ○工事写真 ・完成写真 ・報告書(試験成績書)

請負代金の支払い	三重大学財務部より工事完成後に1回で支払う。
----------	------------------------

施工条件	<p><1.3.5></p> <ul style="list-style-type: none"> ●大きな音を伴う作業等は、監督職員と協議のうえ行うこと。 ●学生・教職員の安全確保と教育・研究を最優先とし、工法作業時間等に関しては監督職員と協議のうえ作業を行う。 ●工事車両による資材等の搬出入の際には交通誘導員等を配置し、学生・教職員等施設利用者の安全を確保すること。 ●大学行事等により生じる工事規制に従うこと。 <p><1.3.12></p> <p>発生材の処理等 関係法令に従い、適切に処分すること。</p>
------	---



工事名	三重大学(上浜)総合研究棟ⅡB棟2階 研究・社会連携統括本部改修工事	令和7年 7月	三重大学施設部			
図面名称	特記仕様書、案内図、配置図	縮尺 A3 : 1/5000	課長 安田	副課長 森	担当者 市野	図面番号 A-01



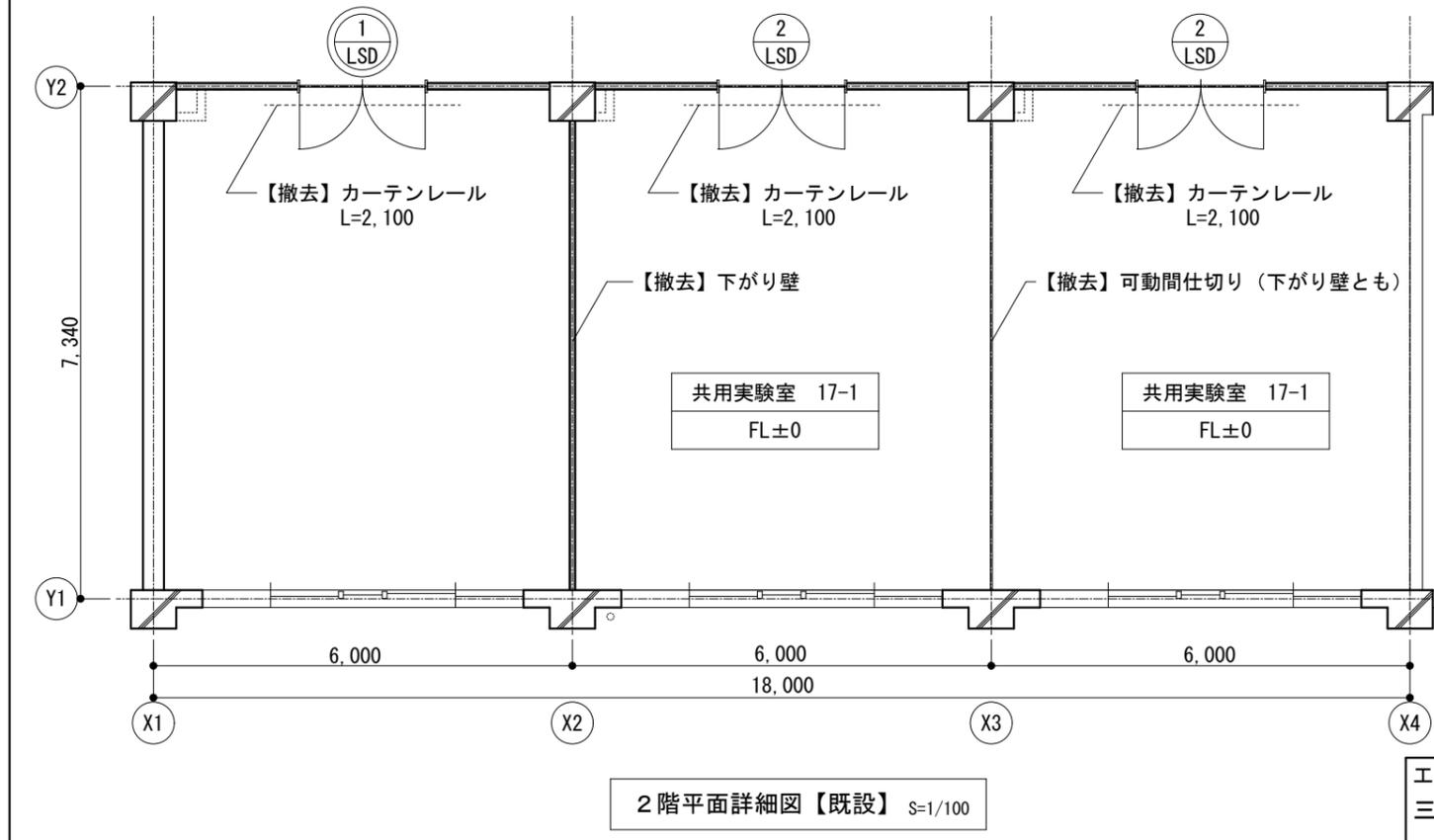
改修後仕上表

室名	レベル	床		幅木		壁	天井	廻り縁	天井高	備考
		仕上	高さ	仕上	高さ					
研究・社会連携本部	+30	ビニル床シート t=2.0、 【新設】フリーアクセスフロア-H-30※のうえ タイルカーペット張り t=6.5	60	【新設】 ビニル幅木	60	【既設壁】EP 【新設壁】軽量鉄骨壁下地、せっこう ボード12.5+9.5両面張りの うえEP	【新設】軽量鉄骨下地のうえ 化粧せっこうボード張り t=9.5	塩ビ製	2.570 2.420	フリーアクセスフロア-SUS製(上框)
部門長室	+30	ビニル床シート t=2.0、 【新設】フリーアクセスフロア-H-30※のうえ タイルカーペット張り t=6.5	60	【新設】 ビニル幅木	60	【既設壁】EP 【新設壁】軽量鉄骨壁下地、せっこう ボード12.5+9.5両面張りの うえEP	【新設】軽量鉄骨下地のうえ 化粧せっこうボード張り t=9.5	塩ビ製	2.570 2.420	
倉庫	+30	ビニル床シート t=2.0、 【新設】フリーアクセスフロア-H-30※のうえ タイルカーペット張り t=6.5	60	【新設】 ビニル幅木	60	【既設壁】EP 【新設壁】軽量鉄骨壁下地、せっこう ボード12.5+9.5両面張りの うえEP	【新設】軽量鉄骨下地のうえ 化粧せっこうボード張り t=9.5	塩ビ製	2.570 2.420	

なお、上記仕上表の各室においては、工事完了後に清掃（床、壁、天井、建具）を行うこと。

【改修後凡例】

- : 新設建具を示す ※フリーアクセスフロアの所定荷重は3000N以上とする。
- : 改修建具を示す
- : 工事範囲外
- : 工事範囲



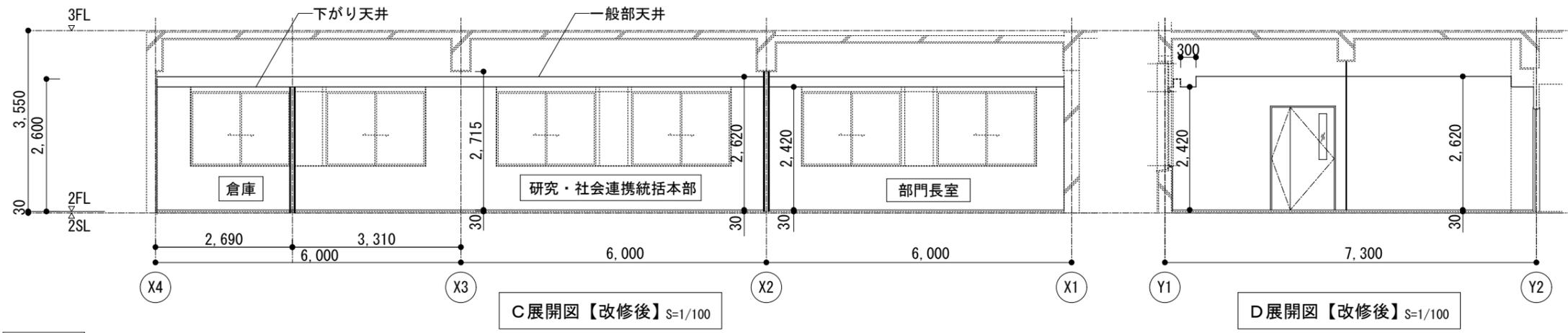
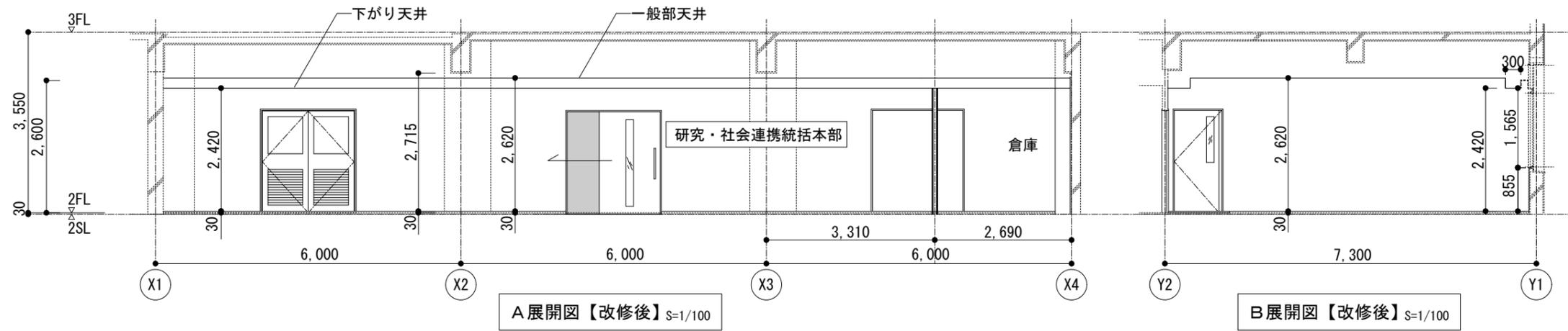
既設仕上表

室名	レベル	床		幅木		壁	天井	廻り縁	天井高	備考
		仕上	高さ	仕上	高さ					
共用実験室17-1	±0	【既設のまま】ビニル床シートt=2.0	60	【撤去】 ビニル幅木	60	【既設のまま】EP	コンクリート下地(直天)のうえEP	—	3.400	【撤去】移動間仕切り壁 W6,715×H=2,500 【撤去】下り壁 H270 1か所 【撤去】下り壁 H180 1か所 【撤去】カーテンレール 3か所 L2,100

【既設凡例】

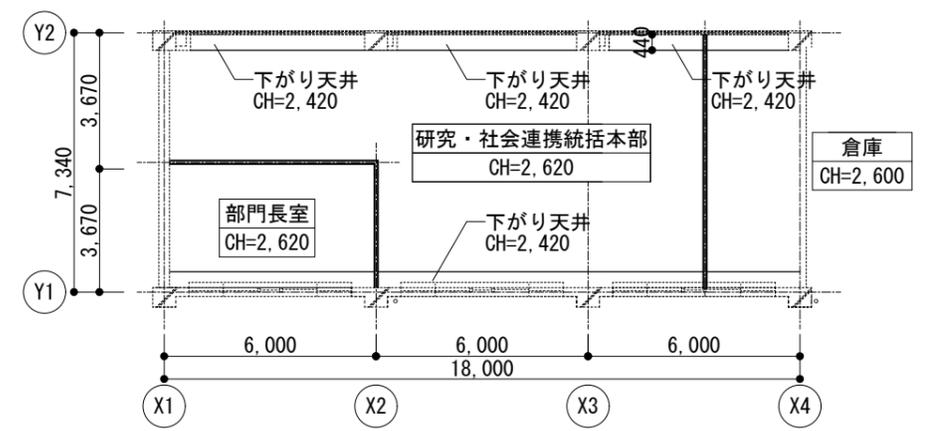
- : 建具開き勝手変更を示す
 - : 建具障子のみ撤去を示す
- 下がり壁：軽量鉄骨壁下地、せっこうボード12.5両面張りのうえEP

工事名 三重大学(上浜)総合研究棟ⅡB棟2階 研究・社会連携統括本部改修工事	令和7年 7月	三重大学施設部			
図面名称 2階平面詳細図【既設】・【改修後】 仕上表	縮尺 A3: 1/100	課長 安田	副課長 森	担当者 市野	図面番号 A-02



建具表 S=1/100

符号	か所数	3 LSD 改修	鋼製軽量両開き扉	1か所	4 LSD 新設	鋼製軽量自閉式上吊り引戸扉	1か所	5 LSD 新設	鋼製軽量片開き扉	1か所	6 LSD 新設	鋼製軽量親子扉	1か所
図													
仕上げ	見	SOP塗替え(枠とも) 枠:134 扉:40		※有効開口を1,800から1,200に変更 扉:焼付塗装 既設枠:SOP 枠:65 扉:40		焼付塗装(枠とも) 枠:129 扉:40		焼付塗装(枠とも) 枠:129 扉:40					
ガラス		フロートガラス 5mm		型板ガラス 4mm		型板ガラス 4mm		型板ガラス 4mm					
金物		付属金物一式、シリンダー錠		付属金物一式、シリンダー錠、引手 オートロック(長沢製作所:キレックス同等品以上)		付属金物一式、シリンダー錠、レバーハンドル		付属金物一式、シリンダー錠、レバーハンドル ドアクローザー、上げ落し					
備考		外開きに改修、ガリリ塞ぎ											



2階天井伏図【改修後】 S=1/200

天井開口補強
 900×900 6か所
 700×700 3か所
 450×450 6か所
 天井点検口(アルミ製額縁タイプ)
 450×450 8箇所設置

符号	か所数	1 LSD 既設	鋼製軽量両開き扉	1か所	2 LSD 新設	鋼製軽量片開き扉	2か所
図							
仕上げ	見	焼付塗装 枠:134 扉:40		焼付塗装 枠:134 扉:40			
ガラス		フロートガラス 5mm		フロートガラス 4mm			
金物		付属金物一式、シリンダー錠		付属金物一式、シリンダー錠			
備考				障子及び金物撤去			

工事名 三重大学(上浜)総合研究棟ⅡB棟2階 研究・社会連携統括本部改修工事	令和7年 6月	三重大学施設部		
図面名称 展開図、建具表、2階天井伏図【改修後】	縮尺 A3: 1/100 1/200	課長 	副課長 	担当者
				図面番号 A-03